

◎伊勢志摩サミット開催半年後イベントを開催しました！

伊勢志摩サミットの開催からちょうど半年となる11月27日(日)に、「伊勢志摩サミット開催半年後イベント」を行いました。今号ではその内容をご報告します。

伊勢志摩サミットを契機とした県民活躍シンポジウム

伊勢志摩サミットの成果やレガシーを県民の皆さんと共有し、サミットを契機に皆さん一人ひとりがさらに活躍していただくためのシンポジウムを開催しました。当日はほぼ満員となる約250名の方にご参加いただきました。

① 基調講演「知事から見た伊勢志摩サミットのレガシー（資産）とは」

サミットのレガシーを「知名度等の向上」、「会議自体の成果」、「地域の総合力向上」に分けて具体的に説明しました。結びに、「自分たちのふるさとを、自分たちの手で良くしていくというきっかけになったサミットだったと言えるよう、努力していく。引き続き皆さんのご協力をお願いします」と呼びかけました。



② サミット活動報告

尾崎 綾子 氏(外国語案内ボランティア)

【概要】

様々な経験や目標を持った方と出会えたことが財産であり、三重の伝統・文化の魅力を感じることができた。



坂井 真佐子 氏

(特定非営利活動法人はあぶ工房Together 理事長)

【概要】

配偶者プログラムで障がい者の皆さんで作るシフォンケーキを提供した。この経験が、障がいのある方の自信と誇りにつながったと確信している。



③ 「伊勢志摩サミット三重県民宣言」の発表

多くの県民の皆さんからご意見をいただき検討を重ねてきた「伊勢志摩サミット三重県民宣言」を、この日、発表しました。

宣言は「前文」、「決意」、「行動」例の3つで構成し、「行動」例には空欄を設け、皆さんに書きこんでいただけるようにしています。

この宣言は、未完成です。皆さんが今後何をしていくかを考え、書きこみ、実際に行動していただくことで、息吹き、生きた宣言になると考えています。※宣言の全文はホームページでご紹介しています。

⇒<http://www.pref.mie.lg.jp/SUMMIT/HP/m0138500018.htm>

閉会后、皆さんが今後どのような行動を起こしていくかをリンゴの実に書いていただき、「宣言の木」に貼っていただきました！



宣言発表の様子
(懇話会の委員の方と知事が一緒に宣言を発表しました)

④ パネルディスカッション「サミットを契機として県民一人ひとりがさらに活躍するために」

「サミットを振り返る」、「県民活躍が広がるために」、「三重の未来の姿」の3つのテーマで行いました。

(主な意見)

- やる気はあるけどきっかけと場がなく『誘われ待ち』していた人にとって、サミットは大きなきっかけとつながりの場となった
- 自分の生活を充実させることによって地域に還元ができるようになり、それが地域の活性化につながるのではないか
- 一歩踏み出して行動することにより、新しいつながりができ、それが県民活躍につながるのではないか
- 異なる立場の人から学び合うことが大切
- 県民活躍を広げるためには、『見える化』により、盛り上がっている感覚を楽しく見せること、『自分ごと化』により、関係ないと思っていたことでも自分との接点が見えるようになることが大切

(まとめ)

- サミットをきっかけに何かひとつでも前向きにやってみようという皆さん一人ひとりの活躍、行動が県民活躍という大きな動きにつながっていく



パネリスト(左から):

田中 里沙 氏(事業構想大学院大学学長・教授、宣伝会議取締役メディア・情報統括)

米山 哲司 氏(特定非営利活動法人 Mブリッジ 理事長)

鈴木 健一 氏(伊勢市長)

坂井 真佐子 氏(特定非営利活動法人はあぶ工房 Together 理事長)

尾崎 綾子 氏(伊勢志摩サミット外国語案内ボランティア)

コーディネーター:

石阪 督規 氏(埼玉大学基盤教育研究センター 教授)



G7首脳が記念植樹した「神宮スギ」の定植式

5月26日に伊勢神宮内宮でG7首脳と鈴木知事が記念植樹した「神宮スギ」。その内の1本を、三重県総合博物館(MieMu) 交流の広場に定植しました。

定植式には、記念植樹のお手伝いをいただいた小学生の皆さんにも参加いただきました！

5月26日 伊勢神宮内宮での記念植樹



記念植樹の様子

11月27日 MieMuでの定植式



あいさつする鈴木知事

上へ上へとまっすぐ伸びていく神宮スギを、次世代育成の願いも込めて定植します！



(左から)大野館長、鈴木知事、中村県議会議員



植樹を手伝った小学生



将来に向けた宣誓をする小学生

サミットで植樹のお手伝いをした経験を大切にしながら、地元を大切に、世界へはばたいいけるよう頑張っていきます！



記念撮影

安倍総理とオバマ大統領が植樹した木です！

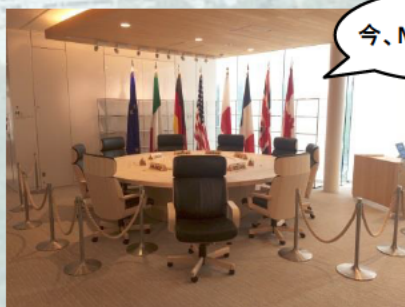


首脳会議用円卓・椅子の展示

G7首脳が実際に会議で使用した円卓・椅子を、MieMu 3階の県内博物館情報コーナー横で、この日から展示しています！



実際にG7首脳が使ったこの円卓・椅子が...



今、MieMuに！



しかも、そのうち1脚には実際に座れます！

円卓・椅子の展示は12月25日(日)まで行っています。

ぜひこの機会に、三重の誇る尾鷲ヒノキが使われた円卓・椅子に座って、G7首脳になった気分で、サミットの雰囲気を感じてみてください。記念撮影もOKです！

(年賀状用の写真として、ご家族で撮影してもいいかも...)

◎「竹あかりづくりに挑戦！ in MieMu」参加者募集中！

伊勢志摩サミットで会場を彩り、配偶者プログラムで首脳夫人も制作体験された竹あかりのワークショップを開催します。

日時:平成28年12月18日(日) 10時~15時 場所:MieMu(津市一身田上津部田3060)

①三重の竹あかりをみんなで作ろう！

参加無料 / 申込不要

東京日本橋の三重テラスに展示する竹あかりを共同制作します。

できあがった竹あかりは、12月24日から1月5日にかけて展示します。

②自分だけの竹あかりをつくろう！

参加費1,000円

竹あかり(1本)を制作していただき、完成品はお持ち帰りいただけます。

当日(12月18日)、随時受け付けます。

予約申し込みも可能です。申込方法等詳細は、下記URLをご参照ください。



← 配偶者プログラムでの竹あかり制作体験 ↓

☆ イベント内容、申込方法等詳細はこちら ⇒ <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0031100042.htm>

【発行元】伊勢志摩サミット三重県民会議事務局 総務課 (三重県津市広明町13番地 三重県庁7階)

電話 059-224-2646 FAX 059-224-2075 メール summit@pref.mie.jp

伊勢志摩サミット終了後に関するHPはこちら <http://www.pref.mie.lg.jp/common/05/ci400012607.htm>